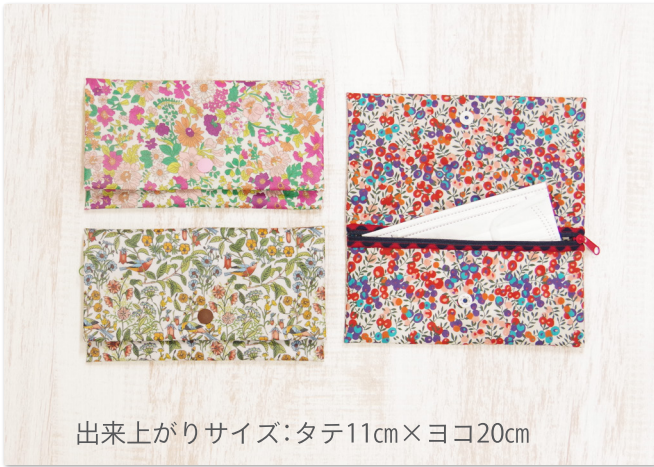




リバティプリントで作る

ラミネートマスクポーチ



出来上がりサイズ:タテ11cm×ヨコ20cm

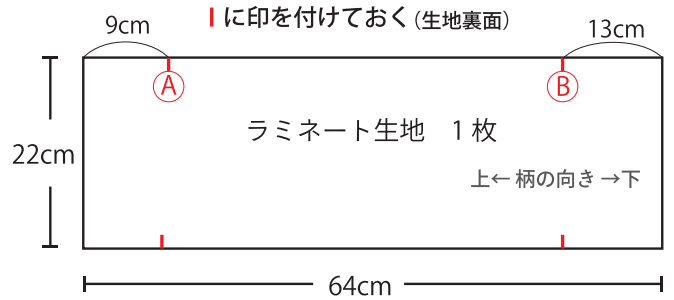


《ポケットに仕切りを付けない場合》



《ポケットに仕切りを付けた場合》

材料



- フリーファスナー(#3) 60cm
- スライダー 1個
- プラスナップ 1組
- ウーリー糸 ウェーブの場合:2本
平縫いの場合:1本

※裁断は生地のだて・よこ方向どちらでもOK。
柄に上下がある場合は上図の左側を上にして裁断しましょう。

使用するミシン・アタッチメント

- 4本糸ロックミシン
- パイピング押え(P3)
- 直線ミシン(ポケットに仕切りを作る場合)

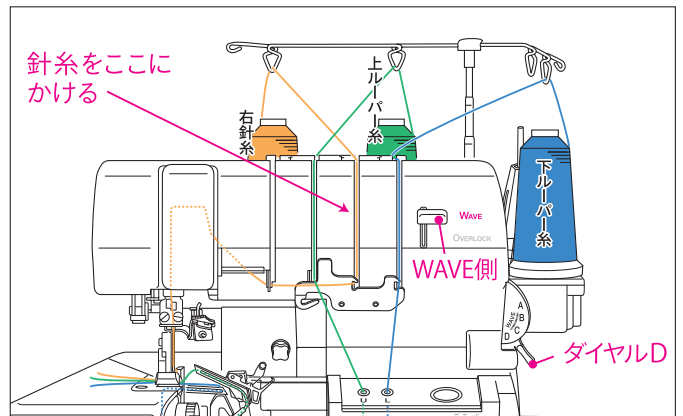
【作り方】

1. 【ウェーブブロックの平縫い】に設定し、パイピング押え(P3)を取り付けます。

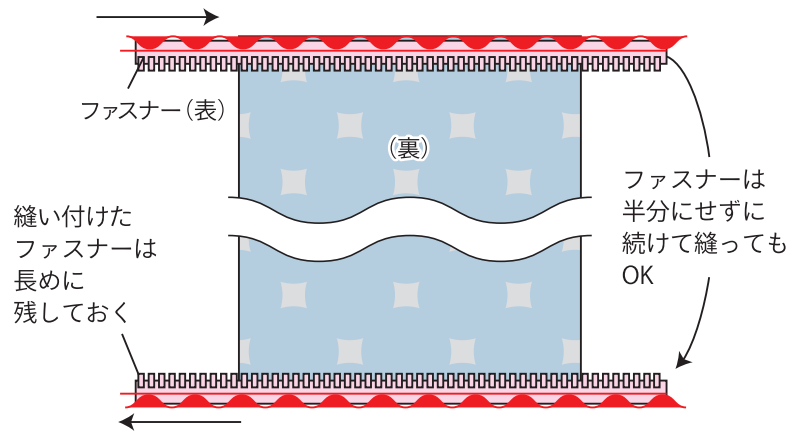
※ウェーブブロック搭載機種以外の方は3ページの【3本糸ロックの平縫いで縫う場合】をご参照下さい。

| ウェーブブロックの平縫い | | | |
|--------------|-----|---------|------|
| 縫い目切換ダイヤルD | 差動N | かがり幅5.0 | 送り目1 |

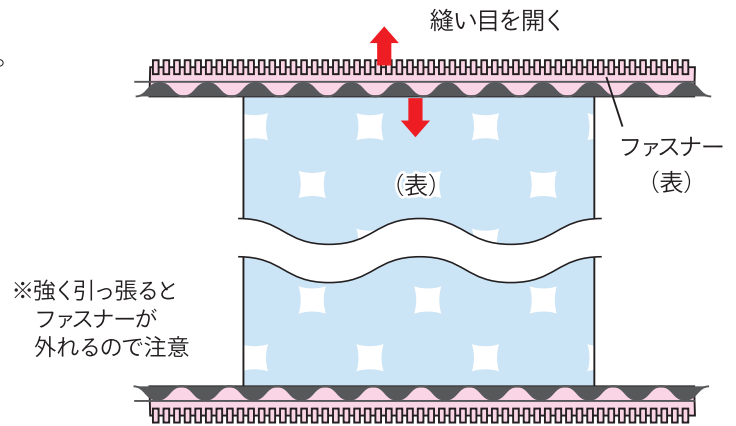
※上・下ルーパー糸にウーリー糸を使用



2. 生地裏の短辺の端にフリーファスナーを置き、クリップで仮止めします。パイピング押えの溝をガイドにしてフリーファスナーを縫い付けます。



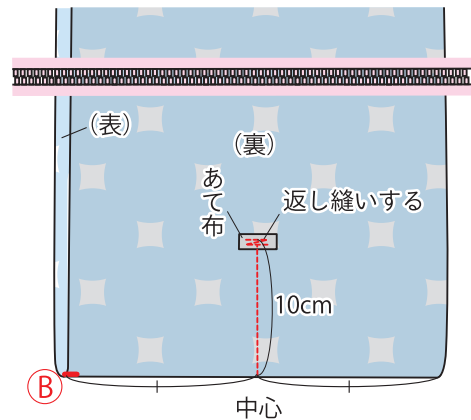
3. 2.のファスナーを起こすように縫い目を開きます。スライダーを取り付けます。



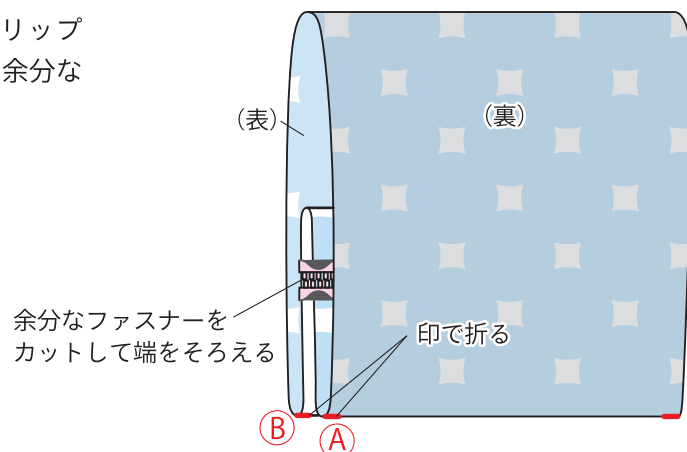
《ポケットに仕切りを作る場合》

裏返して、Bの部分で折ります。右図を参考に中心から10cmのところに、あて布を仮止めのり等で貼ります。赤点線部分を直線ミシンで縫い合わせます。あて布部分は返し縫いします。

※ステッチの位置を変更してポケットの大きさを変えてもOK

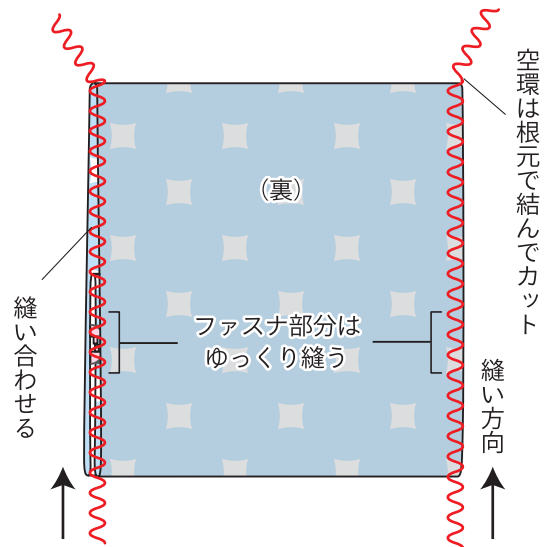


4. 図のように印で折りたたみ形を整えてクリップで仮止めしておきます。生地端からはみ出した余分なファスナーをはさみで切ります。

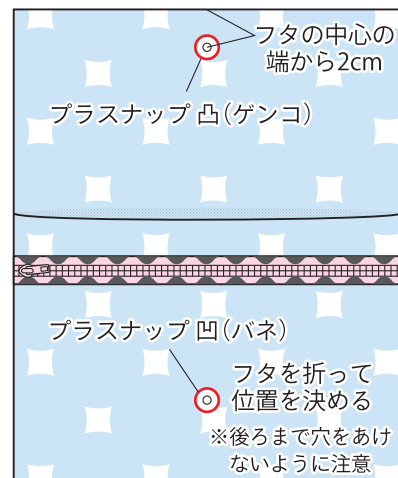


5. 【4本糸ロック】の設定に変更し、ミシンに標準押えを取り付けます。4.の両脇をファスナーを半分開けた状態で縫い代を切らずに縫い合わせます。ファスナーの部分はゆっくりと縫います。空環は4か所とも根元で結んで切ります。

| 2本針4本糸ロック | | | |
|------------|-----|---------|--------|
| 縫い目切換ダイヤルA | 差動N | かがり幅7.5 | 送り目2.5 |



6. ファスナー部分から表に返し、角を整えます。フタの中心の端から2cmに目打ちで穴を開けてプラスナップの凸(ゲンコ)を取り付けます。フタを折り、凹部分の位置を決めて目打ちで穴を開けてプラスナップの凹(バネ)を取り付けます。



----- [3本糸ロックの平縫いで縫う場合] -----

【3本糸ロックの平縫い】に設定し、パイピング押え(P3)を取り付けます。 →2ページの2.へ

※上ルーパー糸にウーリー糸を使用

◆糸取物語の設定

| 3本糸ロックの平縫い | | | |
|------------|-----|---------|----------|
| 縫い目切換ダイヤルD | 差動N | かがり幅5.0 | 送り目1~1.5 |

※1本針3本糸の糸取物語の方は縫い目切換ダイヤルを【C】に設定して下さい。

◆衣縫人の設定

右針糸の糸調子を普通ロックの時よりも2~3弱めます。下ルーパーの糸調子を2~3強めます。上ルーパーは試し縫いをして調整します。
・差動、かがり幅、送り目は糸取物語の場合と同じ

